

狭山茶の信頼と消費回復、そして更なる消費拡大を促進する決議

本市特産の狭山茶は、永い歴史の中で先人達のたゆまぬ努力により育まれ、市を象徴する農産物として、その名声を全国に轟かせており、市民の誇りである。

しかしながら、昨年３月１１日に発生した東日本大震災に伴う福島原子力発電所の事故による、放射能汚染で国の暫定規制値を超えた放射性物質が茶葉の一部で検出され、それ以降、茶の信頼性が失われ風評被害も伴って、狭山茶は、大きな打撃を受け、今まさに茶業経営は存続の危機にたたされている。

そこで、新茶の時期を迎えるにあたり、狭山市議会として、以下のとおり決議する。

記

- １．平成２４年度産の狭山茶の安全を確認し、ＰＲに努める。
- ２．狭山茶の信頼と消費回復、そして更なる消費拡大については、行政・市民・事業者・各種団体等に呼びかけ、一丸となって取り組む。

平成２４年３月１６日

埼玉県狭山市議会